

やっぱり青空が好き!

# 空気のきれいな 千葉市をめざして

2022年3月策定の新しい千葉市環境基本計画において、降下ばいじん(粉じん)の環境目標値が48年ぶりに見直されました。粉じんの月間目標値が、これまでの20t/㎥月から10t/㎥月に半減されたのです。工場からの粉じんに苦しむ住民が声をあげた成果であり、大きな改善といえます。アンケートに回答下さった皆様、陰ながら活動を応援して下さい。皆様から感謝申し上げます。

## 成果、改善したこと

- 石炭火力発電所建設計画の中止
- 臨海部の工場の粉じん対策が強化された。
- 降下ばいじん対策で、環境審議会大気環境保全専門委員会が設置された。
- 千葉市議会で多くの会派・議員が粉じん問題を取り上げ、市政の課題として取りくんだ。
- 降下ばいじんの環境目標値見直しの検討が始まり、審議が行われた。
- 新しい千葉市環境基本計画で環境目標値が半減、規制が強化された。

## 課題

- 1 今回の見直しで、これまで設定されていた年平均値(10t/㎥/月)の項目がなくなった。(当会では年平均値を5t/㎥/月と提案)
- 2 当会が継続して求めてきた、市民への情報公開は不十分で、事業者や市・住民との意見交換の場もない。
- 3 市民の声を聞くのに市のホームページだけでおこなっている。市のホームページを閲覧するのはごく少数で、市民の声は市政に反映されていない。自治会の回覧板等を通じて市民の声を収集する等、改善が必要

## これから

新環境目標値が設定され、行政指導の強化や企業の努力によって、これまでより汚れが軽減されることを大いに期待したいと思います。当会としても、臨海部の工場に対し今後も継続した改善を求めてまいります。これからも市民自身が関心をもってよりよい環境にしていきたいと思います。

# 当会の歩み

- 2016年 JFEスチール(株)の敷地に石炭火力発電所の建設計画が持ち上がる
- 2017年1月～ 石炭火力発電所に関する情報収集学習会の開催
- 2017年4月 蘇我石炭火力発電所計画を考える会発足
- 2017年5月 石炭火力を考える東京湾の会発足

- 石炭火力発電所建設中止や粉じん問題解決を求めてアンケートや署名活動
- 船で海から石炭発電所建設予定地や工場の野積みを視察
- JFEスチール(株)との意見交換
- 千葉市への要望書提出
- 千葉市環境局環境規制課との懇談
- 千葉市議会への働きかけ

## 2018年12月 石炭火力発電所計画中止が発表された

- メンバー宅の粉じん調査や、環境目標値の見直しを求めた。

2021年5月 会の名称を「千葉中央臨海部大気環境を考える会」に変更(略称：蘇我の会)

2021年6月 会独自の見直し案を提示した

- アンケートには毎回100名以上の方々から記名で回答と応援のメッセージをいただき、5年間粘り強く活動することができた。

郵便はがき



260 8790



差出有効期間  
2023年8月30日まで

千葉市中央区白旗 2-17-6

千葉中央臨海部大気環境を考える会 行



ご自宅の粉じん被害(汚れ、においなど)の現状についてお伺いします。

① 粉じんは  
 減少した  変化なし  悪化している

② 粉じんでお困りですか?  
 困っていない  困っている  
 困っていると回答された方、具体的にお書き下さい

アンケート結果をお送りしますのでよろしかったらお願いします。

お名前

住所 〒

## 粉じん拭き取り調査

2022年 7/29 ~ 7/31

3日間

自宅のベランダの手すりの汚れ

## 3日間の粉じん汚れを 地域毎に比較してみました

中央区の6か所で、ベランダの手すりの粉じん拭き取り調査を行いました。(拭き取りは3m)  
 市販の不織布のお掃除シートを使用し、7月28日夕方清掃した後放置し、7月31日夕方拭き取ったものです。  
 地域ごとに汚れの違いがわかります。



千葉寺町



問屋町



今井1丁目



今井3丁目



白旗2丁目



仁戸名町

## 給気口フィルターの汚れ

工場は  
マンシ  
ョンの  
南側



南西側  
交換日/2022.4.17 設置期間/1年間



東南側



北東側

方向によ  
って  
汚れが異  
なる

## 南西向きの通気口(換気口)の汚れ



大規模修繕塗立て直後  
(2021.1.31)



1年6か月後  
(2022.7.31)

問屋町マンシ  
ョン